

年度 2008 学期 前	曜日・校時 (月)1 (火)1、2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語 I (Chinese I)		
対象年次 一年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 月1:E8、 火1:Le・f、 火2:E5	科目分類	外国語科目(中国語)	
担当教員(科目責任者)/Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 趙 紅林 /研究室: /TEL: /オフィスアワー: 月曜日12:00－13:00 木曜日9:30－10:30			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業 のねらい: 中国語の発音を身に付け、中国語会話ができるような基礎力を養う。			
授 業 方 法: 発音練習、本文、文法の説明、文の作り、「翻訳」、「聞く」、「読む」、「話す」、「書く」、「暗誦する」、などの練習をする。			
授業到達目標: 中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにすること、中国語の音声表記をマスターすること、最も基本となる構文を身につけること、日常的な会話表現ができるようになることである。			
授業内容(概要) 内容:最初の4回の授業で中国語漢字の発音(母音、子音、声調、音節など)を習いとテスト、第5回目から単語、文法、会話などを勉強し、練習問題、発表などをする。中国語文法の説明では、中国語文法の特徴、日本語文法と対照しながら説明し、文型の練習などをする。自己紹介の仕方、家族の紹介、年齢の言い方、などを教える。(授業中に教える教科書以外の単語なども内容の一部になるので筆記用具を用意すること) 第1回 中国語についてのいろいろ 第1課 表音ローマ字(ピンイン) 第2回 母音 と 声調 第3回 子音 声調の変化など 第4回 中国語の発音まとめ小テストと第2課の単語 第5回 第2課の読みと文法の説明 (人称代名詞、名前の聞き方、判断文、疑問文など) 第6回 本文の訳、会話の練習などと第3課の単語 第7回 第3課の読み練習と文法の説明(動詞述語文、所有を表す“有”、と副詞) 第8回 本文の訳、会話の練習など(次の発表についての内容と説明) 第9回 第2、3、課のまとめ個人の発表 第10回 第4課の単語読み練習と文法の説明(家族について、年齢、数の数えと形容詞述語文) 第11回 本文の訳、会話の練習などと第5課の単語 第12回 第5課の単語読み練習と文法の説明(指示代名詞、“在”について、反復疑問文と“的”など) 第13回 本文の訳、会話の練習などと第6課の単語 第14回 第6課の単語読み練習と文法の説明(年、月、日、曜日時間の言い方、“是”の省略、動詞の重ね型) 第15回 1～5課のまとめ(筆記テストあるいは発表)			
キーワード	発音 会話 文法 練習問題		
教科書・教材・参考書	テキスト:『簡明基礎中国語』 高山 乾忠 著 (白帝社) 中国語辞書あるいは中国語電子辞書 (出版社指定なし)		
成績評価の方法・基準等	授業参加、授業時の姿勢、勉強の態度10%、期間小テスト、個人発表など40%、最後のまとめ筆記テストあるいは発表50%。		
受講要件(履修条件)	出席重視、教科書、筆記用具、辞書必携で真面目に受講すること		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)	予習、復習が必要、授業時積極的に質問に答え、練習すること。 習った単語を覚え、宿題を完成すること。		